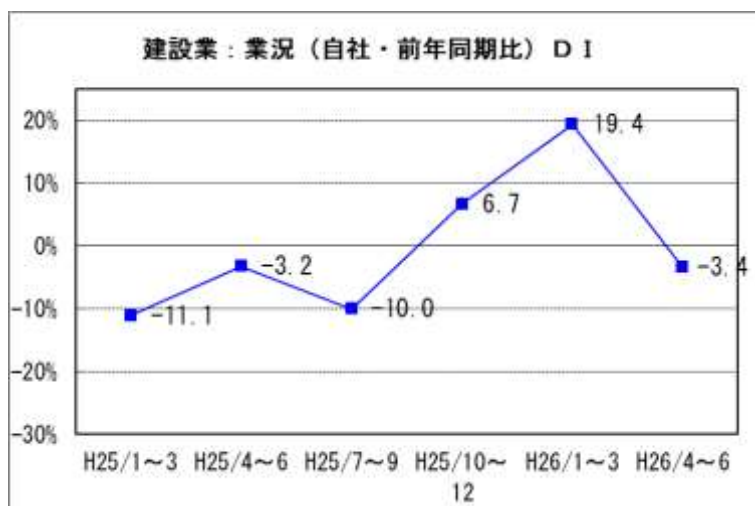


3. 建設業の動向

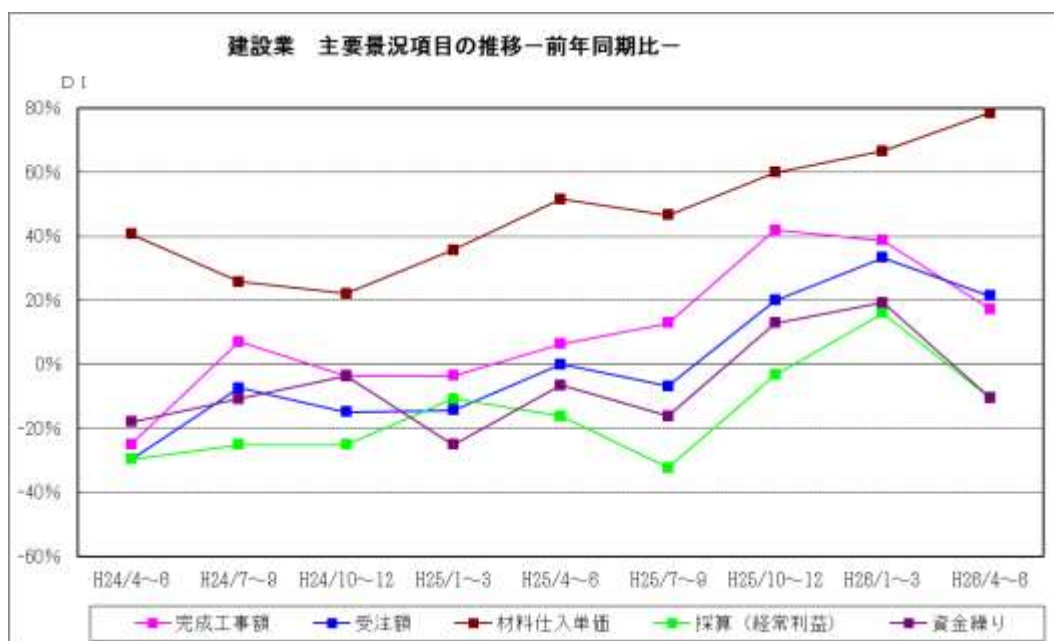
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、プラス19.4。前期のプラス6.7から12.7ポイント上昇した。来期見通しは、マイナス10.3と下落の見込み。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

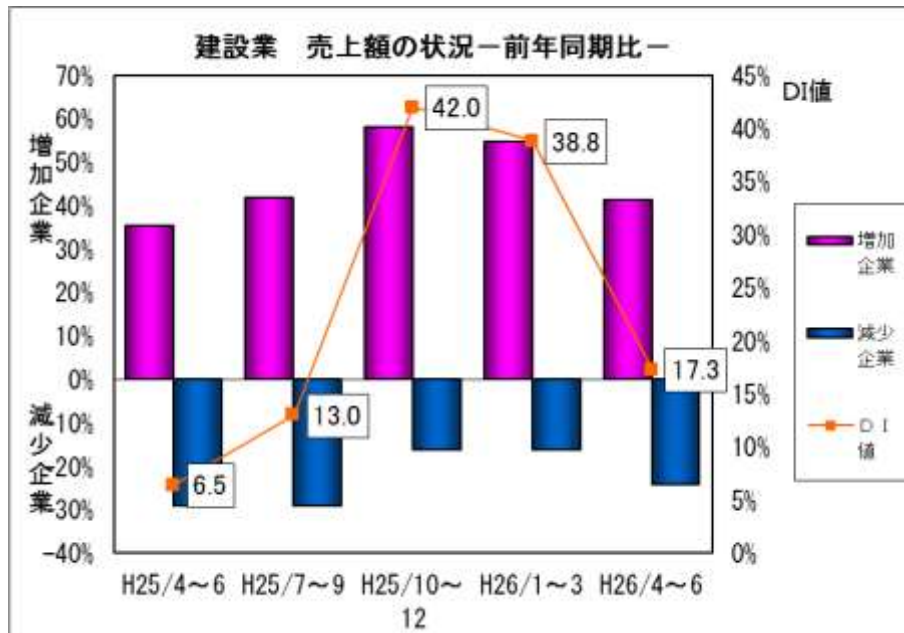
	前々期 (25年10月~12月)	前期(A) (26年1月~3月)	今期(B) (26年4月~6月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	42.0	38.8	17.3	▲21.5	0.0
受注額	20.0	33.3	21.4	▲11.9	0.0
材料仕入単価	60.0	66.7	78.6	11.9	50.1
採算(経常利益)	▲3.2	16.1	▲10.3	▲26.4	▲10.3
資金繰り	12.9	19.3	▲10.4	▲29.7	▲3.4



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

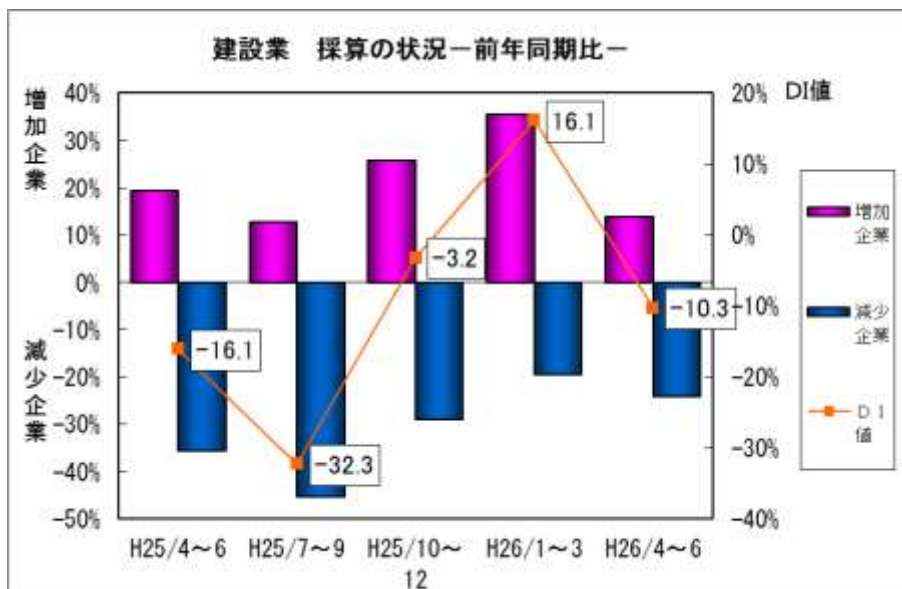
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額DI値は17.3。前期の38.8から21.5ポイント下落している。来期見通しはマイナス0.0と下落する見込み。



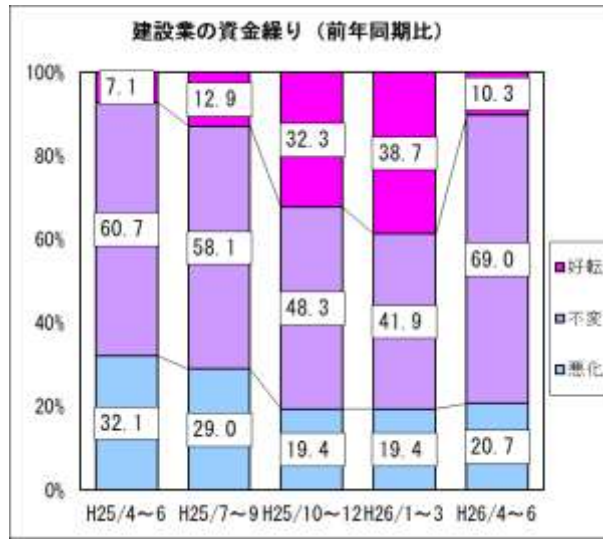
②採算 (前年同期比)

今期の採算DI値は、マイナス10.3。前期の16.1から26.4ポイント下落した。来期見通しは、マイナス10.3と横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は、マイナス 10.4。前期のプラス 19.3 から 29.7 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 3.4 と下落の見込み。

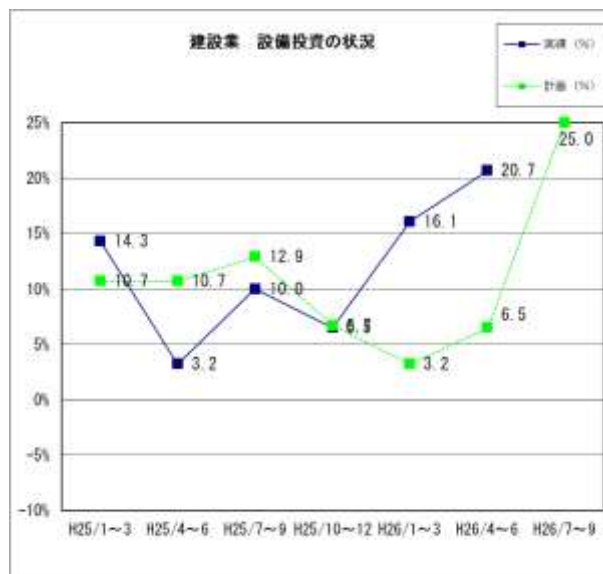


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土 地	建 物	建設 機械	車両・ 運搬具	付帯 施設	OA 機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施（実数）	5	0	0	1	3	1	2	0	0	26
前期実施（%）	16.1	0.0	0.0	20.0	60.0	20.0	40.0	0.0	0.0	83.9
今期実施（実数）	6	0	1	0	3	0	1	0	1	23
今期実施（%）	20.7	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	79.3
来期計画（実数）	7	1	0	1	3	1	3	0	0	21
来期計画（%）	25.0	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3	42.9	0.0	0.0	75.0

今期設備投資を実施した企業は 6 社（20.7%）。前期（平成 25 年 7～9 月期）の実施企業 5 社（16.1%）から増加。来期は 7 社（25.0%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 55.2%→今期 60.7%)
- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 37.9%→今期 28.6%)
- ・ 「材料・人件費以外の経費の増加」 (前期 3.4%→今期 21.4%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 20.7%→今期 17.9%)
- ・ 「下請業者の確保難」 (前期 10.3%→今期 17.9%)

となっている。

